

医療法人 光の会

重本病院

第71号

2021. 1. 15

〒759-6312

山口県下関市豊浦町大字黒井10097-50

TEL083-772-0014

FAX083-774-3460

E-mail: info@shigemoto.or.jp

ホームページ <http://www.shigemoto.or.jp>



患者作品:あけましてドラゴンクエスト

### 目次:

|              |               |      |
|--------------|---------------|------|
| 新年を迎えて       | ～病院長 重本 拓～    | 2ページ |
| 新型コロナウイルスQ&A | ～ 薬局長 中島弘光～   | 3ページ |
|              | ～院内感染予防対策委員会～ | 3ページ |
| クリスマス会       | ～作業療法士 津守由佳～  | 3ページ |

### 病院理念

誠意をもって医療にあたろう  
心病む人の痛みを理解しよう  
心の和む雰囲気を作ろう

### 基本方針

患者本位の医療を实践する

### 運営方針

電子カルテ導入  
安全管理の基でチーム医療を推進しよう

## 新年を迎えて



令和3年の新春を迎えるにあたり、ひとことご挨拶を申し上げます。  
毎年のように年の初めに相応しい明るいビッグニュースを、と過ぎ去った年を振り返ってみて思い浮べようとするのですが、今回ばかりはそう言ってもおれない大変な災害に遭遇してしまい、今もしっかりその渦中に置かれている状況です。

まったく予期しえなかった未知の新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の大流行という厄災で、わが国のみならず世界中がその波状的拡散におののき、ひたすら自粛を強いられている厳しい状況となっている。

そう言えば2020年は国の威信をかけた世界最大のスポーツの祭典、東京オリンピック・パラリンピック開催の年でもありました。もう既にメインスタジアムとなる新国立競技場も完成し、夏季の各競技実施へ向かって着々と準備され、ギリシャのオリンピアで採火された聖火も我が国に到着し、聖火リレーが行われる矢先での延期発表でした。これもやむを得ずとはいえコロナ禍のもたらした結果でした。

コロナ禍の影響は一層拡大し、また長引く様相であり、現政府においても感染拡大防止と経済活動の回復という、相反すると思われる二つの難題に直面している。両者の同時推進を図りたいところではあるが、現況としては二者択一を迫られ政府の困惑ぶりがあらわになっている感さえある。

この新型コロナウイルス感染症は、各地において医療機関や介護施設等にも大変な不安緊張と負担をもたらしている。その予防対策として各々の日常での防護行動の他に防護具の整備や種々の制限を設けることで、病院や施設内への侵入を阻止しようとしているところだ。

私どもの病院も基本的な感染対策として、「持ち込みの防止と早期発見」を極めて重要な事柄として日常の診療業務を行っているところです。このことに関連して職員の協力は言うまでもなく、患者さんやご家族にも不自由等をおかけしますが、是非ともご理解、ご協力お願いいたします。

当院はこれまで同様に、新たな時代に沿った質の高い精神科医療を確保するよう努めるとともに「患者さんが望んでいる医療」を今後も基本的課題として、病院の運営・業務の効率化を推進しながらこの困難な時代を乗り越えていきたいものだと考えています。引き続きみなさまのご支援の程よろしくお願い申し上げます。

医療法人光の会 重本病院  
院長 重本 拓

## 新型コロナウイルスワクチンQ&A

院内感染対策委員会では、新型コロナウイルス感染対策（疑い例）マニュアルを整備いたしました。ウイルスを院内へ持ち込まないこと、早期発見に努め院内感染を最小限に食い止めることを、最重要課題として医療・看護を実践しております。

今回の広報誌では、コロナQ&A第2弾として中島薬局長より、2月末から新型コロナウイルス感染症のワクチン接種開始が予定される中、このワクチンについて分かりやすく解説いたします。また感染予防対策委員から、新型コロナや感染対策に関するクイズを企画いたしました。

まだまだ新型コロナ対策で不自由な生活が続きますが、ひとり一人の感染予防が大切です。今年は満開の桜のもとで自由気ままに過ごせる春を、私たちの手で勝ち取りましょう。

院内感染予防対策委員会





全国的に新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、ワクチンの開発が佳境を迎えています。今回は接種できるようになる時期や安全性について詳しくQ&A形式で説明します。

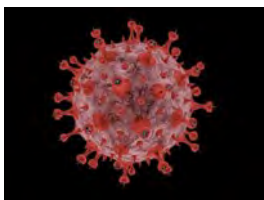
**Q：ワクチン開発は進んでいますか？**

A：ファイザー(米)と、ビオンテック(独)が共同開発しているワクチンが、2020年11月上旬に「9割以上の発症予防効果が確認された」として、アメリカのFDA(食品医薬品局)に緊急使用の許可を申請しました。すでにアメリカでは接種が開始されています。ワクチン開発をめぐるのは、世界中の製薬企業が熾烈な開発競争を繰り広げていて、トップを走るファイザー(米)に、モデルナ(米)とアストラゼネカ(英)が続く形となっています。そして、このファイザーとモデルナの2社が開発するワクチンが、従来のインフルエンザワクチンなどとは全く違う「遺伝子ワクチン」と言われるもので、「世界初」となります。



**Q：世界初の「遺伝子ワクチン」とはどんなものですか？**

A：従来のワクチンは、人工的に毒性を弱めたウイルス(不活化ワクチン)を体内に入れることで、ウイルスが持つ特有の「突起」を体が認識し、ウイルスをやっつけるための抗体が作られます。そうすることで、もし本物のウイルスが体内に入ってきたとしても、抗体が素早くウイルスを排除し、感染を防ぐ働きをしてくれます。一方、「遺伝子ワクチン」は、ウイルスそのものは一切体内に入れず、代わりに「突起」を作る設計図である「遺伝子」を体内に入れます。すると、体内でこの「突起」の部分だけが作られ、体は、この「突起」を認識することで『コロナウイルスが入ってきた』と勘違いして抗体を作り出す、という仕組みです。今まで一度も使われたことがない初のワクチンのため、わからないこともたくさんありますが、「遺伝子ワクチン」の最大の利点は、従来のワクチンと比べて「素早く大量に生産が可能」なところで、今回のコロナのように急いで開発する場合に向いています。



**Q：「遺伝子ワクチン」の問題点は何ですか？**

A：主に3つの問題点があります。

(1) 副反応

通常3~5年かかる治験プロセスを今回は大幅に短縮し、非常に早いスピードで進めてきたため、大勢の人に接種した時、本当に副反応が出ないかどうかは、これから見極めることとなります。以前受けたワクチンで副反応が出たことがある人は実際ワクチンを受ける前に医師に伝えることが重要です。

(2) 持続効果

効果が「いつまで持続するか」もまだ確認できていません。一生持続するワクチンはないのでインフルエンザワクチンのように定期接種が必要となります。

(3) 輸送・保管

「遺伝子ワクチン」は、マイナス70度などの超低温で冷凍保管しなければならず、日本への輸送はドライアイスを入れたコンテナで行いますが、日本から地方に輸送する方法は不透明です。冷凍保存設備がない病院やクリニックでは使うことができません。このような問題が解決しないと接種はできません。

**Q：接種できるのは、いつ頃からですか？**

A：アメリカで承認されたからと言って、日本でもすぐに接種できるようになるわけではありません。日本国内でも改めて承認される必要があり、ファイザーはすでに日本でも承認申請の準備を進めています。厚生労働省は「特例承認制度」という仕組みを使い、大規模な治験を終える前に審査を行う可能性があります。それでも審査にはある程度の時間が必要なため、承認は早くても2021年の2月か3月頃になるとみられています。



**Q：安全性は大丈夫ですか？**

A：2020年10月に行った、全国の20歳から69歳までの1100人に聞いたワクチンに対する意識調査では、「すぐに接種したい」と答えた人は1割強で、半分以上の人は「様子を見てから接種したい」と答えました。「あまり接種したくない」「絶対に接種したくない」という人は2割程にのぼり、ワクチンの安全性を気にする人も多い結果となりました。ワクチンは、病気の治療薬と違い、大勢の健康な人が接種するものです。それだけに安全性や効果の確認が不十分なまま流通してしまうと、取り返しがつかないこととなります。各国の政治的な思惑や製薬企業の開発競争に巻き込まれることなく、日本は冷静な視点でしっかり評価していく必要があると思います。

薬局長 中島 弘光

### 問題1

ワクチンの名前の由来は？

A：ウイルス B：メスの牛 C：大きなくしゃみ

### 問題2

世間では「3密！3密！」とよく耳にしますが、これは新型コロナウイルスの集団感染が起こった場所の共通点を探した際に、この3つの密が共通となっていることが分かり、コロナウイルス感染症を避けるためにもこの3密を控えることが求められています。この3つの密とは。密閉、密集、あともう一つはなんでしょう？

A：蜂蜜 B：密接 C：密談

### 問題3

次のうち、体の中で免疫機能を司る細胞はどれでしょう？

A：赤血球 B：血小板 C：白血球

### 問題4

次の消毒方法で有効なものはどれでしょう？

A：消毒用アルコール（50%以上）

B：熱湯消毒（80℃5分間）

C：次亜塩素酸ナトリウム（0.1%）

### 問題5

感染は〇因子がそろった場合に起こりうる。

A：二 B：三 C：四

### 問題6

ウイルスに対する抵抗力を高めるために良い方法はどれでしょう？

A：体を温める食材を摂る。

B：食前にヨーグルトを食べる。

C：緑黄色野菜にノンオイルドレッシングを使う。

### 問題7

新型コロナウイルス感染患者から感染する可能性があり、濃厚接触者と判断される期間は？

A：発症2週間前からが目安とされている。

B：発症3日後から入院等をした日まで。

C：発症2日前から入院等をした日まで。

## ～ 問題の答え ～

### 問題1の答え：B メスの牛

ワクチンという名称は、ラテン語のVacca（メスの牛）に由来する。世界初のワクチンである天然痘ワクチンがメス牛から取られたため、この名がつけられた。発音は、イギリス英語でヴァクシン、アメリカ英語でヴァクシーンである。日本語のワクチンはドイツ語の発音に由来しています。

### 問題2の答え：B 密接

①密閉とは窓がなかったり換気ができなかつたりする場所

②密集とは、人が沢山集まったり、少人数でも近い距離で集まることです。③密接とは、互いに手が届く距離で会話や発声、運動などをするを言います。対策は、会話、発声、運動などの際に十分な距離を保ち、マスクを着用することです。

### 問題3の答え C 白血球

細菌やウイルスなどの異物が体に侵入してくると、骨髄というところで白血球が作られ、放出される。白血球が細菌やウイルスを貪食（食べる）したり、抗体を作ったりして退治します。

### 問題4の答え C 次亜塩素酸ナトリウム

手指のなどの皮膚消毒を行う場合、消毒用アルコールは70%以上が有効。ウイルスが付着した恐れある衣類等については、熱湯消毒（80℃10分間）が有効。物の消毒には次亜塩素酸ナトリウム（0.1%）が有効。

### 問題5の答え：B 三

感染は、感染源（病原微生物）感染経路（侵入）感受性（抵抗力）の三因子がそろった場合に起こりうる。

### 問題6の答え：A 体温を温める食材を摂る

体温が1度下がると免疫力が30%低下すると言われていきます。根菜類や芋類、生姜などは体を温め免疫力を高めてくれます。免疫細胞の60%は腸にあると言われ、発酵食品に多く含まれる乳酸菌は腸内環境を整え免疫力を高めます。乳酸菌は胃酸に弱いので空腹時よりも食後にとるのが効果的です。緑黄色野菜に多いβカロテンは、油脂を含むものと和えたり、炒めたりして油と一緒に摂取すると吸収が高まり、体内での皮膚や粘膜の健康維持に働きます。

### 問題7の答え：C 発症2日前から入院等をした日まで

発症2日前から入院等をした日までですが感染者と接触した時間やマスクの着用の有無により濃厚接触者に該当するかの判断が変わってきます。野のためにもマスクの着用や手指の消毒をこまめに行いましょう。

## クリスマス会

昨年の12月下旬にクリスマス会が実施されました。近年では感染症予防の為、全病棟が集まったの実施は難しくなり、さらに昨年はコロナウィルスの流行もあり、各病棟に分かれての実施となりましたが、多くの患者さんにご参加いただきました。

クリスマス会の内容は病棟ごとに特色があり、ハンドベル演奏やビンゴ大会、紅白歌合戦などが行われました。ハンドベル演奏では、毎年演奏する定番曲に加え、テンポの速い新曲に挑戦しました。短い練習期間での調整は難しく、あえなく失敗…。しかし温かい拍手を頂いたことで、気を取り直して再挑戦すると、今度は上手いき大成功となりました。ハンドベルの綺麗な音色が響きわたり、クリスマスの季節を感じる事が出来たのではないのでしょうか。そのほか、ビンゴや抽選会ではカレンダーや手帳などの景品を獲得された方がいらっしゃり、茶話会では皆でおやつを食べ、楽しい会となりました。

今はコロナの収束を願うばかりですが、これからも患者さんと楽しいひと時を過ごせるような企画が出来たらと思います。



作業療法士 津守 由香